

消費生活

Consumer

Magazine

令和7年3月1日発行（奇数月1日発行）通巻382号 創刊昭和41年10月1日

2025

3・4

No.382

商品特集

公益通報者保護法改正で内部通報者の保護は？
Windows 11アップデート問題を問う
屋根から給湯器、分電盤へシフトしている点検商法
「消費生活アドバイザー資格試験」合格者名簿
家計費にも地球にもやさしいエコジョーズ
消臭・芳香剤で心も体もリラックス
こだわりの文具を探しに行こう！



「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに夢洲で開催される大阪・関西万博（大阪市）

エネルギー基本計画のLPガス評価

昨年の暮れに政府の第七次エネルギー基本計画案が示され、一月二十六日までにパブリックコメントを実施。パブコメが過去最高の四万件を超え、エネルギーに対する国民の関心の高さが垣間見れた。二月十八日に閣議決定されたが、その中で、化石資源の確保／供給体制として、天然ガス、LNG、石油、LPガス、石炭についても方針が提示された。LPガスについては、化石燃料の中で温室効果ガス排出が少なく、災害時には、病院等の電源や避難所等の生活環境向上にも資する「最後の砦」と明記された。

温室効果ガスの実質的な排出量がゼロとなった状態をカーボンニュートラルといい、百二十以上の国・地域が、二〇五〇年までのカーボンニュートラル実現を目標として掲げている。日本でも「二〇五〇年にカーボンニュートラルを目指す」ことを宣言している。

このほど閣議決定した第七次エネルギー基本計画もこれを踏まえたものである。カーボンニュートラルへの移行に際し既存設備をそのまま使える石油やガス、石炭などがどのように定義されるのか注目された。

基本計画では、LPガスは、化石燃料の中で温室効果ガス排出が

少なく、約四割の家庭に供給され、備蓄体制も整備されており、可搬かつ貯蔵が容易で品質劣化のない分散型エネルギーであると評価された。

家庭で使われているLPガスは、主にコンロや給湯器、床暖房、衣類乾燥機などに使われている。家庭エネルギーの三分の一を占める給湯の省エネについては、エコジョーズやハイブリット給湯器、エネファームなどの高効率給湯器は、使用するガスや排出するCO₂を削減する環境に配慮されたエコ商品。国土交通省、経済産業省、環境省の三省が行う「住宅省エネ2025キャンペーン」の中

でも高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金（給湯省エネ2025事業）が設けられ、普及を後押ししている。

災害時に「最後の砦」として重要なエネルギー源LPガス

基本計画では、災害時には病院等の電源や避難所等の生活環境向上にも資する「最後の砦」として、重要なエネルギー源であることが明記された。石破総理の所信表明でもスフィア基準が示され、文科省大型補助金政策などでも強調された。

また、災害時に備え自家発電設備等を備えた中核充填所の新設・設備強化を進めるとともに、病院・福祉施設や小中学校体育館等の避難所等における備蓄強化、発電機やGHP等の併設による生活環境向上を促進するとしている。

これは、これまでの地震や水害などの災害現場でLPガスが発電機のエネルギー源になったり、避難所としても活用される体育館のような大きな建物の冷暖房化を担うガスヒートポンプエアコン（G

HP）のエネルギー源として活用されてきた実績が認められたということだろう。

さらに温暖化が進むと熱中症対策も必要となるが、スポットクーラーといわれる空調能力に制限のある機器設置が多く、小中学校体育館などの大きな空間の冷暖房化はなかなか進まなかった。

それに対応できるGHPは災害時だけでなく生徒の熱中症対策としても必要なものになっていくだろう。

基本計画では、LPガスのカーボンニュートラル対応を推進すべく、カーボンクレジットの利用拡大やrDME（バイオ由来のジメチルエーテル）を混入した低炭素LPガスの導入に向けた取り組み等を後押しするとしている。

一方、「グリーンLPガス」（バイオLPガスや合成LPガス等、化石燃料によらないLPガスの総称）については、現状では、世界的にみても、その生産に特化した先進技術は確立されていないが、開発を進め、大量生産に向け、二〇三〇年代の社会実装を目指す。

災害がおこったとき
復旧が早くて安心なエネルギーが
LPガスなんです

エネルギーを選ぶということは
家族とその生活を守ること

知ってる!?

災害に強い

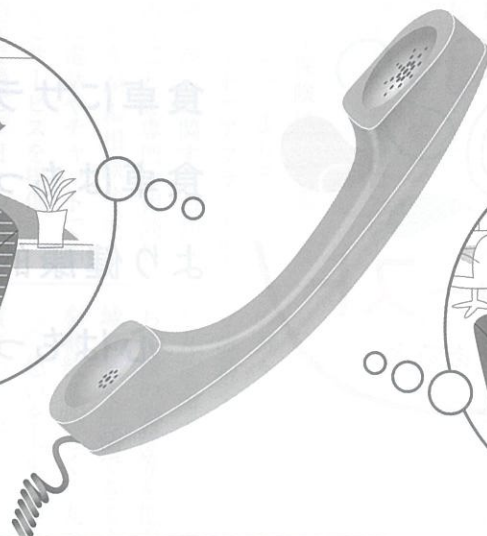
LPガス

日本LPガス団体協議会

よろこびがつなぐ世界へ

KIRIN

よりよい商品づくりに
活かします。お客様の声。



キリンビール
お客様相談室

☎ **0120-111-560**
(土日曜・祝日を除く)